

た か な
モズの高鳴き

かみなん ましょうがっこう あき
上南摩小学校もすっかり秋らしくなりました。おくれ気味だったヒガン
あか はな さ しろ はな
バナも赤い花を咲かせ、まわりのそばの白い花とかさなって美しい景色を見
せています。

さて、この時期、「キーキーキー」という鳴き声があちこちで聞かれ
ます。声のする方を見ると、スズメくらいの鳥が、長い尾をくりくりと動か
して木のてっぺんや電線で鳴いています。

モズです。秋になると、「高鳴き」と言って、この声でなわばりをめぐつ
て、争うのです。そして自分のすむ場所を得るのです。モズは渡り鳥では
ありません。1年中見られますが、この「高鳴き」で、この時期よく目立
つのです。

またモズは肉食で、昆虫、カエル、トカゲ、そしてヘビ、小鳥、ネズミ
なども食べてしまう、小さなハンターでもあります。そしてモズは、つかま
えたえものを木の枝などにつきさしたり、木にひっかけてたりする習性をも
っています。これを「モズのはやにえ」と言い、後で食えると言われてきま
したが、まだくわしいことはわかっていません。

さらにモズは漢字で「百舌鳥」と書きますが、これは多くの鳥の鳴き声を
まねするところから来ていると言われています。

